

2024年度事業計画

I. 基本方針

本年度の当センターの事業運営については、委員改選初年度となる資格認定事業を円滑かつ確実に実施するとともに、2022年9月から検討してきた「品質管理責任者講習会」の本年度末からの実施に向けて準備を進める。また、「社長の右腕育成講習会」についても、過去3回のレビューをふまえ第4回の講習会を開催する。

また、昨年度は、事業実施に要する諸費用（会議室室料、運送費、印刷費、交通費等）の値上げが相次いだことから、当センターとしても適正な財務体質維持のために受験料等の見直しを実施した。しかしながら、その後も諸費用の価格上昇は続いており、各事業の運営にあたっては経費削減に努めていく。

1. 資格認定事業

昨年度、5月8日から新型コロナウイルスの感染症の扱いが2類から5類に引き下げられたのに伴い、各試験、講習をコロナ以前の方式に戻した。今年度についても、感染動向に注意しながら、平常時の体制で実施する。ただし、建築鉄骨検査技術者の継続講習は、受講者の便を考慮して、講習動画視聴によるレポート提出の方式を今年度も継続する。

2. 教育事業

- (1) 鉄骨関連企業のナンバー2（経営幹部）を対象とした「社長の右腕育成講習会」を今年度も実施する。
- (2) 鉄骨ファブの品質管理責任者を対象とした「品質管理責任者講習会」については、今年度末からの実施に向けて準備を進める。

II. 資格認定等事業

1. 鉄骨製作管理技術者

(1) 試験

新規の資格取得希望者を対象に、学科試験を実施する。

※（ ）内数字は前年度実績（以下同じ）

	1級	2級
試験日	2024年10月19日（土）	
実施地	9会場（札幌、仙台、東京、金沢、名古屋、大阪、広島、宇多津、福岡）	
予想受験者数	1,160 (1,371)名	650(640)名

(2) 更新

① 更新講習

2025年3月31日で資格取得後5年（更新1回目）及び10年（更新2回目）を経過する者を対象に、更新講習会を実施する。

	1 級	2 級
実施期間	2024 年 7 月～8 月	
実施地	9 会場（札幌、仙台、東京、金沢、名古屋、大阪、広島、宇多津、福岡）	
対象者数	更新 1 回目； 838 (753)名 更新 2 回目； 469 (405)名 合計； 1,307 (1,158)名	更新 1 回目； 668 (575)名 更新 2 回目； 180 (195)名 合計； 848 (770)名
予定者数	更新 1 回目； 688 (591)名 更新 2 回目； 398 (335)名 合計； 1,086 (926)名	更新 1 回目； 301 (243)名 更新 2 回目； 96 (97)名 合計； 397 (340)名
	<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得後、1 回目の更新講習は、講義及び修了考査とする。 ・資格取得後、2 回目の更新講習は、講義及び論文とする。 	

② 書類審査

2025 年 3 月 31 日で資格取得後 15 年（更新 3 回目）以上を経過し有効期間が満了する者を対象に、更新書類審査を実施する。

	1 級	2 級
実施期間	2024 年 7 月～9 月	
対象者数	1,230(2,609)名	630(1,267)名
予定者数	625(1,856)名	250 (789)名
	<ul style="list-style-type: none"> ・更新書類審査は実務経歴書による書類審査を基本とするが、当該年度に開催される更新講習（講義のみ）を受講することにより更新書類審査を合格とすることができる。 	

③ 認定登録

試験合格者、更新講習修了者及び書類審査合格者を認定登録し、2025 年 4 月 1 日付けの登録証を発行する。

予定者数	1 級	2 級
新規	730 (830)名	442 (415)名
更新	1,711 (2,782)名	647 (1,129)名
更新講習	1,086 (926)名	397 (340)名
書類審査	625 (1,856)名	250 (789)名
合計	2,441 (3,612)名	1,089 (1,544)名

2. 建築鉄骨製品検査技術者・建築鉄骨超音波検査技術者

(1) 新規

新規の資格取得希望者を対象に、学科試験及び実技試験を実施する。

①学科試験

※（）内数字は前年度実績（以下同じ）

	建築鉄骨製品検査技術者	建築鉄骨超音波検査技術者
試験日	2024年7月6日（土）	
実施地	8会場（札幌、仙台、東京、金沢、名古屋、大阪、広島、福岡）	7会場（札幌、仙台、東京、金沢、名古屋、大阪、福岡）
予定者数	815（835）名	265（254）名

②実技試験

	建築鉄骨製品検査技術者	建築鉄骨超音波検査技術者
実施期間	2024年9月～12月	2024年9月～11月
実施地	7会場（札幌、仙台、川崎、名古屋、大阪、広島、福岡）	4会場（札幌、川崎、大阪、福岡）
予定者数	948（936）名	233（256）名

(2) 継続

2025年3月31日で資格取得後および資格更新後5年を経過する者を対象に、継続講習を実施する。

	建築鉄骨製品検査技術者	建築鉄骨超音波検査技術者
実施期間	2025年2月	
実施方式	講習動画視聴によるレポート提出方式	
対象者数	1,422（1,158）名	629（485）名
予定者数	1,138（725）名	503（285）名

(3) 更新

2025年3月31日で資格継続後5年を経過する者を対象に、更新試験を実施する。

	建築鉄骨製品検査技術者	建築鉄骨超音波検査技術者
実施期間	2024年8月～12月	2024年8月～11月
実施地	8会場（札幌、仙台、川崎、名古屋、大阪、広島、福岡）	6会場（札幌、仙台、川崎、名古屋、大阪、福岡）
対象者数	1,392（1,786）名	569（672）名
予定者数	1,161（1,187）名	473（480）名

(4) 認定登録

実技・更新試験合格者及び継続講習修了者を認定登録し、2025年4月1日付けの登録証を発行する。

	建築鉄骨製品検査技術者	建築鉄骨超音波検査技術者
新規	556 (549)名	158 (174)名
継続	1,138 (1,032)名	503 (451)名
更新	1,120 (1,145)名	447 (453)名
合計	2,814 (2,419)名	1,108 (887)名

Ⅲ. 教育事業

1. 社長の右腕育成講習会

昨年度は第3回の講習会を2月に行った。今年度もその評価（応募状況、講習内容、受講生要望、採算等）を踏まえて次の通り計画・実施する。

実施時期	2025年2月(予定)
実施地	東京
予定者数	30名

2. 品質管理責任者講習会

品質管理責任者講習委員会にて講習テキストや講義スライドの作成、および事務局にて受講者管理システムの構築検討等を行い、次の通り開催する。

実施時期	2024年12月～2025年2月(予定)
実施地	5会場（仙台、東京、名古屋、大阪、福岡）
予定者数	900名

以上